



八 剣 山 通 信



第4号

八 剣 山 発 見 隊
2002年12月26日 発行

「2002年 八剣山発見隊の実施事業」を報告します

【八剣山 すそ野探検】(4月21日)

八剣山のすそ野を探検し、90年ほど前に砥山地区に入植した人たちがたどったルートの発見と、すそ野における新たな地域の資源を発見する。

薄日の射す曇り空のもと30名が参加、入植したルートは発見できませんでしたが、エゾエンゴサクやカタクリの群落、数多くの野鳥の鳴き声、雪におおわれた余市岳などの山々の景観など、すばらしい自然を発見しました。探検終了後、八剣山果樹園のバーベキューコーナーで、買い物かごいっぱい
の行者ニンニクを参加者全員で食べ、早春の味覚を満喫しました。

主催：八剣山発見隊



【エゾエンゴサク】

【八剣山 春の小川ファミリーコンサート】(5月11日、12日)

八剣山果樹園の池のステージを利用して、新緑の八剣山とサクランボの花をバックに、2日間にわたる美しい歌と音楽による農村と市民の交流を行う。

11日は曇りのち雨でしたが、12日はすばらしく晴れわたり、その空のもと「ソプラノ歌手の 椿 美貴子さん」が、春の小川、早春賦、おぼる月夜、ふるさとなどの歌を披露、ハート音楽院の皆さんが世界の民謡を演奏しました。市内の幼稚園のちびっ子たちや、会場の皆さんとの歌当てクイズなどのゲームを行い、すばらしい2日間でした。

主催：椿 武愛子オフィス、八剣山発見隊

【豊平川 川下り】(5月19日)

豊平川の川沿いが、どのような地形になっているのかを探索し、川の活用方法を検討する。

曇り空のもと、豊平川の砥山ダムから砥山橋まで、ゴムボートによるラフティングを行いました。参加者のほとんどはラフティングは初めてで、ウエットスーツを着込んで、川岸で事前説明と練習を行ってから、川にボートを浮かべて川を下りました。途中、流れの急な場所では歓声が上がりましたがゆったりと流れる場所では、豊平川の両岸に広がるすばらしい自然を満喫しました。

主催：八剣山発見隊



【豊平川のラフティング】

【ホーストレッキング&ハイキング】(6月23日)

森林浴をしながらホーストレッキングとハイキングを行い、新緑のあふれるすばらしい砥山の自然景観を体験する。

霧雨の降る中、十数年前まで木材を切り出していた緩やかな林道を、馬にまたがったホーストレッキングとハイキングで散策しました。晴れの日であればすばらしい景観が遠望できたのですが、霧により視界不良。しかし、林道に沿って流れる観音沢川の「不動の滝」と林道をおおうほどの新緑は、すばらしいものでした。

主催：八剣山発見隊



【ホーストレッキング】

【砥山さくらんぼ祭り】(7月20日)

たわわに実った「さくらんぼ」を通して、農家と市民の交流を行う。

祭りのメインである「サクランボ」は、1週間前からの雨により多くが落ちたり腐ってしまいました。しかし、入園料を無料にして残ったサクランボを多くの人に取ってもらい、農家の大変さを知っていただきました。また、イベント会場ではカラオケ、早のみ大会、サクランボの種飛ばし、夏目のり子歌謡ショー、ダンディー・フォーのコーラス、各種クイズのほか、野菜の直売なども行い、雨が時々降る中600名の参加がありました。

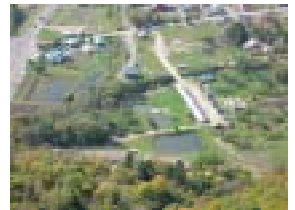
主催：砥山農業クラブ

【豊平川ゴミ拾いと八剣山登山】(10月13日)

豊平川の河川敷でゴミ拾いを行うとともに、紅葉の八剣山登山を通して、砥山の地域づくりを考える。

すばらしい秋晴れのもと、河川敷のゴミは思ったより少なく、飲み物の缶やビニール類のほか車のタイヤやビデオデッキなどを回収しました。八剣山山頂へは細い登山道を1時間ほどかけて登り、山頂からは360度のすばらしい大パノラマを楽しみました。登山の途中でキノコ狩りを行い、下山後バーベキューコーナーにおいて参加者全員で秋の味覚を満喫しました。

主催：八剣山発見隊



【山頂からの大パノラマ】

【八剣山・小金湯周辺地区まちづくり交流会】(11月24日)

今年の春から行ってきた農業振興を中心としたまちづくりについての報告と意見交換を行う。

今年度実施した事業についてスライドで報告を行い、続いて農業振興グループ、農業センター跡地利用グループ、人の集まる仕組みづくりグループから発表が行われました。意見交換では小金湯のアイヌ文化施設、外国人専用レストランのオープン、ドイツから見た日本の環境教育について発表がありました。

主催：八剣山・小金湯周辺地区まちづくり意見交換事務局

【冬期間の野菜簡易貯蔵体験】(12月1日)

八剣山周辺で収穫された野菜の冬期間の貯蔵方法として、畑の中で貯蔵する方法を体験する。

畑にうっすらと雪がある晴れ渡った青空のもと、はじめに過去の実施状況や経済効果の説明を受けてから畑に穴を掘り、稲わらを敷いて「ジャガイモ、大根、人参、りんご」を貯蔵しました。掘り出しは来年の2月と3月に予定していますが、土の中に貯蔵した野菜たちがどのようにしているのか、今から楽しみです。

主催：八剣山・小金湯周辺地区まちづくり意見交換事務局



【野菜類の貯蔵体験】

発行：八剣山発見隊事務局(八剣山果樹園)
061-2275 札幌市南区砥山126番地
011-596-2280 FAX 011-596-2280